

小泉八雲の妖怪図鑑

定価 2,200 円(本体 2,000 円+税)
ISBN:978-4-86673-467-5 B5 変型 176 ページ



[監修] 小泉凡
(小泉八雲記念館顧問)

小泉セツ 八雲と「怪談」を作り上げたばけけの物語



怪異に魅せられたひとりの異邦人ラフカディオ・ハーン そのまざなしをたどる

誰もが知る「雪女」や「ろくろ首」をはじめ、八雲がどのような妖怪・もののけ・幽霊に魅了され、作品を世に送り出してきたのか。本書では、**創作の源泉となった蔵書や直筆原稿、そして彼が生きた時代に息づいていたあやかしの世界を**ひも解き、**豊富な図版とともに紹介します。**

- 第1章：八雲怪談に現れる妖怪たち
- 第2章：八雲が描いた妖怪画と狂歌牧野式植物図の確立 1888~1891年(26~29歳)
- 第3章：八雲の再話の原典となった和装本
- 第4章：江戸から明治の妖怪コレクション
- 第5章：山陰山陽もののけ図鑑

定価 1,650 円(本体 1,500 円+税) コード 64249-21
ISBN:978-4-86673-462-0 B5 判 112 ページ



家族の物語であり、時代を超えて受け継がれる文化の物語でもある「八雲とセツ」の姿を、ビジュアルとともに丁寧にまとめた決定版ムック

2025 年秋に放送開始予定の NHK 連続テレビ小説『ばけけ』。その主人公のモデルとなった小泉セツと、夫である小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)の歩みをたどる一冊です。松江での出会いから、八雲が世界に残した文学的遺産、そしてセツが支え続けた日々まで――。ふたりの生涯を、貴重な写真とともに紹介します。

- 第一幕：セツとハーンの邂逅
- 第二幕：ふたりの共同生活
- 人物ファイル：二人に関わった人々
- 第三幕：晩年のふたり
- 第四幕：ふたりが生きた時代

番線印

ご担当

様

小泉セツ

八雲と「怪談」を作り上げたばけけの物語

冊

冊

ご希望の販促物を
チェックしてください

☐ パネル

☐ POP